

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	デイスペースきみいろ白石（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	R7年12月8日		R7年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 10名	(回答者数)	9名
○従業者評価実施期間	R7年12月8日		R7年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	R 8年1月24日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間で子どもたちの情報共有がなされている	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月定例会議の実施 ・ヒヤリハットの提出 ・毎朝の申し送りの実施 ・職員同士がすぐに話し合える環境づくり ・担当者会議等の報告書の提出 	現在行っていることを継続する
2	部屋を上手く使い分け、個別の支援ができています	リハビリを実施する際は、子どもたちが集中できるように部屋を分けて行っている	環境をさらに整える
3	地域や家族の交流の場となるイベントの開催を行っている	マルシェ、コンサート、茶話会、クリスマス会などのイベントを行っている	継続して実施していく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎などで職員が不足している際、見守りや十分な療育ができていない	送迎時間が重なってしまうため	なるべく同じ方面は、一緒に送迎を行う
2	日々の振り返りができない	送迎時間や出勤時間が違うため、話し合いをする時間がとれない	朝の申し送りや前日の振り返りを行う 児発の午睡時間に振り返りを行う
3			